

平成19年（2007）6月13日～15日

平成19年度（2007）

第2回出雲市議会（定例会）

一般質問通告一覧表

平成19年度（2007）第2回出雲市議会（定例会）一般質問通告一覧表 目次

6月13日（水） 10:00 開会			6月14日（木） 10:00 開会			6月15日（金） 10:00 開会		
順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ	順番	議員氏名	ページ
1	荒木 孝	1～2	1	遠藤 力一	10～12	1	大國 陽介	16～17
2	松村 豪人	2～4	2	長岡 幸江	12～13	2	珍部 全吾	17
3	勝部 順子	4～6	3	小汀 英久	13	3	高野 成俊	18～19
4	米山 広志	6	4	原 隆利	13	4	直良 昌幸	19
5	板倉 明弘	7	5	萬代 弘美	14	5	西尾 敬	20～22
6	石川 寿樹	7～10	6	川上 幸博	15			

平成19年度(2007)

第2回出雲市議会(定例会)一般質問通告

質問者	29 荒木 孝		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 春の統一地方選挙の斐川町長、町議選挙の結果を受けて今後の出雲市の対応について	1. 単独町政の継続を主張した現職を大差で破った勝部町長の誕生をどのように分析し評価されたのか。 2. 法定合併協議会離脱によって生まれた不信感、しこりが払拭され、信頼関係が構築できるか。 3. 消防事務の受委託の関係について、これまでの考え方と変わりはないか。 4. 今後、合併問題についてどう取り組むのか。	市長	
2. 梅雨入り、出水期を迎え、昨年の大災害の反省、教訓を生かすことができるのか	1. 先に示された来島ダムの操作等について、説明を聞いた中で中電が実施する項目について監視、監督、指導等行政の関わりが見えない。特に、放流開始時期の早期化について「大雨洪水警報が発令され、ダムの水位が6時間後に21mを超えると判断した場合は放流を開始します。」とされているが行政も関わる事柄ではないのか。 2. 昨年の大災害を教訓に来島ダム操作対応の努力に敬意を表しますが、なぜもっと早	市長	

	くこうした取り組みが出来なかったのか悔やまれる。中電のダム操作ミス、それに伴う責任は本当になかったのか。		
3. 災害復旧工事の現況について	1. 災害箇所数、発注件数、完了件数、全体の進捗度を伺います。 2. 県立自然公園立久恵峡浮嵐橋の復旧はいつなのか。	市長	
4. 出雲市地域防災計画について	1. これまでの計画を見直し、出雲市地域防災計画が策定された。市民の生命、財産を守ることは行政の責務である。具体的に何処をどのように反省し見直されたのか。 2. 避難計画の中で緊急有事の際、住民避難を促す用語として「避難指示」を「避難命令」に変更した理由、命令権者の責任、補償等が担保されるのか。	市長	

質問者	2 松村豪人		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
出雲市立総合医療センターについて	出雲市立総合医療センターについては、新市にふさわしい病院として生まれ変わるため、総合医療センター改革推進検討委員会において検討が重ねられ、本年3月に検討結果の報告があったところ。予防医療、回復期医療の機能を備えた施設を整備すると明記されている。 1. 旧平田市立病院事業の取り扱いについて	市長	

	<p>は、合併協定書において、「地域リハビリテーションへの支援や女性専門外来の設置、へき地医療の支援など専門スタッフの活用など新市における有効な活用方策の検討を行いつつ、現行のとおり新市に引き継ぐ」旨規定されている。</p> <p>① 現行のとおりとは、自治体が事業に関与する病院と理解しているが、現在でもこれに相違ないか。</p> <p>2. 公立病院に求められるものは、経済性の追求ではなく、不採算ではあるが地域に必要な政策的医療の実施である。これを根拠として市から公立病院に対しては繰出金を支出する総務省ルールが定められ、さらにこの支出に対しては、国から地方交付税などの措置が行われているところである。</p> <p>しかしながら、公立病院といえども、効率的な運営が求められることは論をまたない。</p> <p>① 直近の決算の状況を示されたい。病院事業の収支バランスが取れていない場合は、どのように補てんしているのか。</p> <p>② また、効率的な病院運営のため、現在までどのような取り組みを行ってきたか。さらに今後どのような取り組みを行うのか。</p> <p>3. 市内には県立中央病院、大学病院、さらには民間病院が存在している。出雲医療圏域における総合医療センターの位置づけについて、あらためて問う。</p> <p>4. 合併協定にあがっていない事業も開始されていく中で、市立総合医療センターの施設整</p>	
--	--	--

	備計画についてはグランドデザインにも掲げられた事業として、早期実現のため地域においては整備推進の署名活動も行われている。このことについて市長はどう受け止めるか。		
--	--	--	--

質問者	21 勝部 順子
-----	----------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 高齢者・障害者の交通手段の確保について	<p>1. 高齢者や障害者の方の、交通手段の確保に対する市の考えを伺う。</p> <p>いま全国でバスの廃止が相次いでいます。出雲市でも、旧国道経由の田儀線が4月から廃止になりました。バスの廃止で一番困るのが高齢者の方や、障害をお持ちの方たちです。今後高齢化が進み、交通手段の確保は最重要な課題です。多くの市町村がスクールバスに一般住民も乗れるようにするなどの知恵を絞っています。市でもあらゆる角度からの検討をされるよう強く望むものです。市のお考えを伺います。</p> <p>2. デマンドバス試行運転中止について</p> <p>市内中山間地域で試行運転されていた、デマンドバスが今後の試行運転を打ち切られました。大変期待していたので残念です。その理由とこれに変わる施策があるのか伺います。</p>	市長	

	<p>3. 福祉タクシー制度の拡充について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 対象者の状況について ② 利用状況について ③ 身体障害者手帳2級の方も対象者にすることについて 		
<p>2. 外国籍の児童（ブラジル国籍）に対する支援について</p>	<p>1. 市内の小中学校に在籍している外国籍の児童の現状</p> <p>2. 児童への支援の現状と課題について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 授業中の対応 ② 生活指導 ③ 放課後対策 ④ 緊急時の対応 <p>3. 学校と保護者との連携はどのようにされていますか。</p> <p>4. 子どもたちが集中している学校現場への支援は十分にされていますか。(人の配置など)</p>	市 長	
<p>3. 市民への周知徹底について</p>	<p>1. 児童扶養手当の制度改正と、対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 平成15年に児童扶養手当にかかる法律の改正が行われ、平成20年から施行されることとなります。該当される方への周知は万全でしょうか。市としてはどのような対策をとられていますか。 ② 経済支援から就労支援にシフトしようとしています。出雲市の準備の状況と周知はされているのか伺います。 <p>2. 高額療養費の自己負担限度額適用認定書の交付について</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 今年4月から、高額療養費を自己負担 	市 長	

	額だけの支払いで済むようになりました。しかし事前に「限度額適用認定書」の交付を受けなければなりません。市ではどのように周知徹底されていますか。		
--	---	--	--

質 問 者	22 米 山 広 志
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 耕作放棄地	1. 耕地面積と耕作放棄地面積 2. 土地改良事業実施面積と耕作放棄地面積 3. 耕作放棄地についての今後の対策	市 長	
2. 神西湖産シジミ	1. 食品中に残留する農薬等が改正 2. 米よりか魚介類が20倍も基準値が厳しく設定してあるか 3. 制度の見直しを含めた関係機関への対応	市 長	
3. 出雲ガス株式会社	1. 出雲市は筆頭株主ですが、役員派遣がない、その理由。 2. 中国地方で都市ガス業者に出資している自治体 3. 今市町1151番2に入居している団体との賃貸契約はなされているか	市 長	
4. 県立湖陵病院の跡地問題	1. 解体撤去の予定 2. 地元大池地区の簡易水道問題 3. 跡地利用計画	市 長	

質問者	19 板倉明弘
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 地域学校運営理事会の運営方法と課題について	1. イギリス視察の成果について市長の所感を伺う。 2. 地域学校運営理事会の今後の課題及び取り組み方針と戦略を伺う。 3. 放課後子ども教室事業と学校運営理事会との関わり方と事業を推進するための方策を伺う。	市長	
2. 大津町地区での大規模墓地開発問題について	1. 出雲市墓地、埋葬に関する法律の施行に関する規則及び墓地等許可事務取扱要領に法的な不備はないのか。この規則等の改正を行う考えはないのか、伺う。 2. 墓地開発問題がこじれている原因は何処に在るのか。また、地元住民と事業者との関係修復策について市長の所見を伺う。	市長	

質問者	9 石川寿樹
-----	--------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 生ゴミの堆肥化	1. 市民の有志の団体である「出雲ゴミ対策検討委員会」では、飲食店などで発生する食物残さを堆肥化し、有機野菜を作って再び飲食店で提供するなど循環型社会の構築をめざした研究に取り組んでいる。市長は、	市長	

	<p>こうしたグループの活動についてどのように評価するか。</p> <p>2. エネルギーセンターへ持ち込まれる生ゴミの量は、年間どのくらいか。このうち、飲食店などから出される生ゴミの量はどのくらいか。また、これの処理にどれだけのコストがかかっているのか。</p> <p>3. 生ゴミを堆肥化する場合、剪定枝が有効な材料となる。そこで、エネルギーセンターへ持ち込まれる剪定枝の量は、年間どのくらいか。また、これの処理方法とコストについて伺う。</p> <p>4. 現在、給食センターで発生する食物残さや調理くずは、出雲環境センターで「出雲ゆうきコンポ」として堆肥化されている。同様な方法で、飲食店などで発生する食物残さも堆肥化が可能だと思うが、どうか。</p> <p>5. 先般、神西湖漁協ではシジミの残留農薬の問題で、出荷を自主的に停止する事態に追い込まれた。こうしたことを未然に防止するためにも、神西湖周辺や十間川水系一帯を出来るだけ農薬や化学肥料を使わない環境保全型の農業ゾーンとして位置付けてはどうか。その際、「出雲ゆうきコンポ」を無料で配布するなど、有機肥料による土づくりをすすめてはどうか。</p> <p>併せて、この一帯で生産された農産物を、学校給食に優先的に買い上げるなどの奨励措置を考えてはどうか。</p>		
--	--	--	--

<p>2. ユースホステル跡地の整備</p>	<p>1. 昨年7月の豪雨により、ユースホステルは壊滅的な被害を受け、廃止されることになった。今後、ユースホステル跡地を、神戸川の改修に合せ、どのように整備していく考えか。</p> <p>2. 現在、全国的にグリーンツーリズム（田舎ツーリズム）がブームになっている。そこで、これからユースホステル跡地の整備をすすめるに当たり、グリーンツーリズムの発想を取り入れ、都市と農村の交流の場として整備・再生していく考えはないか。</p> <p>3. 仮に、グリーンツーリズムをすすめる場合、整備地内にイチゴやブルーベリーなど果物の収穫体験ができるゾーンを設ける考えはないか。また、温泉源の掘削により、湯治場を設けてはどうか。</p> <p>4. ユースホステル跡地をいかなる形に整備するにせよ、交通アクセスの改良が不可欠である。長年の懸案事項である大社立久恵線のトンネル掘削は、現在、いかなる状況になっているのか。</p>	<p>文化観光部 長</p>	
<p>3. 寄贈を受けた美術品の管理</p>	<p>1. 現在、市民より寄贈を受けた書画骨董などの美術品は、どれだけの点数があり、いかほどの価値があるのか。</p> <p>2. 現在、これらの寄贈品はどの部署が、どのように管理しているのか。</p> <p>3. 今後、市民より美術品の寄贈の申し出があった場合、どこが窓口となり、どのような基準で受け入れるのか。</p> <p>4. これらの寄贈品は、今後、どのようなか</p>	<p>財政部長</p>	

	<p>たちで市民に公開していくのか。特に、新庁舎の建設に併せた公開の方法について、考えを伺う。</p>		
--	---	--	--

質問者	3 遠藤 力一
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 出雲市の財政は大丈夫か	<p>夕張市の財政破綻がクローズアップされ「出雲市は大丈夫なのか」という声が市民から多数寄せられている。新庁舎、出雲阿國座、弥生の森博物館などの施設建設が本格化する今、あらためて出雲市の財政状況を議会・職員にそしてなにより住民に分かりやすく伝え、理解を得る必要がある。</p> <p>そこで、夕張市の破綻の原因となった一時借入金について当市での有無、単年度の一般会計の赤字比率を示す「実質赤字比率」、国民健康保険や介護保険、公営企業も含めた「連結実質赤字比率」、一般会計が負担すべき公債の返済額の3年間の平均である「実質公債比率」、退職金、土地開発公社や第3セクターなど自治体が出資している法人の負債のうち自治体が負担すべき額の合計「将来負担率」の4つの指標に基づいて、あらためて出雲市の財政の実態を伺う。</p>	市長	

<p>2. 多重債務者相談へ対応を急げ</p>	<p>多重債務により悩み苦しむ方々が全国で230万人以上、出雲市においても多く見られます。返済のための借入れを繰り返し、深みにはまりついにはヤミ金にまで手を出し、とことん追い詰められる人が増えている。相談する人が身近にいない、処理方法が分からないからである。</p> <p>債務整理の手法は自己破産だけでなく、特定調停や民事再生など債務者その人に応じて選択できる、多重債務からは逃れることができることをもっと周知すべきである。</p> <p>改正貸金業法の完全施行までの3年間に、集中的に多重債務問題を改善するプログラムが実施されようとしているが、当市において多重債務者対策としての相談体制をいつまでにどのように整えるのか伺う。</p>	<p>政策企画部 長</p>	
<p>3. 児童虐待への取り組みは</p>	<p>1. 児童虐待により尊い命が失われるなどの深刻な事件が後を絶たない、児童虐待防止ネットワークが平成17年に組織化され本庁と支所に児童相談窓口を設けるとともに、出雲市児童虐待防止ネットワーク会議が設置され、虐待防止と早期発見、早期対応に取り組んでこられたと思う、相談件数の推移、実際に通告があった場合の流れや、虐待防止のために具体的にどのようなことを実施されてきたのか伺う。</p> <p>2. 児童対策地域協議会の設立時期とこれから当市が積極的に取り組むべきことは何か。例えば、こんにちは赤ちゃん事業（生</p>	<p>市 長</p>	

	<p>後4ヶ月までの全戸訪問)、育児支援家庭訪問事業の推進、里親支援の拡充など具体的な説明をお願いしたい。</p> <p>3. 赤ちゃんポストについての所感を伺う。</p>		
--	--	--	--

質問者	17 長岡幸江
-----	---------

質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 「新しい公共」としての地域交流活動拠点について	<p>家庭や地域社会の弱体化が問題とされる一方、「自分たちでできることは自分たちでやる」という新しい考え方が広がりつつある。地域社会における人々のニーズが、多様化し増大するなか、「小さな政府」化により、従来の公共サービスがカバーしきれない部分を、地域の住民たちが担っていく。これが「新しい公共」と云われますが、21世紀の地域活動の目指すべき姿は、「ひとりひとりの思いをつないで地域社会を変える」ということであり、そこから「新しい公共」を担い、地域をマネジメントするという視点に立って地域活動が展開されていくことが、期待されています。</p> <p>そこで、上記出雲中央教育審議会の答申を踏まえ、今日の地域活動の現状をどう捉え、地域の活性化を目指し、地域活動をどう育み、地域の一体感を醸成し、地域住民の自主性と責任においての地域づくり、人づくり活動を</p>	市長	

	推進展開して行くお考えか伺う。		
--	-----------------	--	--

質 問 者	14 小 汀 英 久
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
行政暴力について	1. 過去10年間において事例は 2. 職員への対応マニュアルは	市 長	

質 問 者	26 原 隆 利
-------	----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 増加する自殺	1. 出雲市の自殺者の現状 2. 生活苦、特に多重債務者対策 3. 市の相談窓口	市 長	
2. 今後の湖陵病院	1. 期待される役割 2. 移転新築オープンスケジュール 3. どうなる若松学園 4. 跡地利用の計画	市 長	
3. 宙に浮いた年金記録	1. この事態の発生理由 2. 出雲市民の該当者数 3. 不安者のとるべき対策は	市 長	

質 問 者		20 萬 代 弘 美	
質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 障害児の放課後支援の充実について	<p>1. 県立出雲養護学校のハッピーアフタースクールを県の責任で継続させ、充実を図ること</p> <p>2. 市内小中学校の特別支援学級に通学する障害を持った子どもの中には、自立支援法による日中一時支援事業や障害児デイサービスを利用されているが、対応が困難となっている。</p> <p>一般放課後児童クラブへの参加を積極的に保障することと同時に、地域の中に障害児だけの放課後児童クラブを設置し、安心、安全の居場所を確保すること</p>	市 長	
2. 住民税など相次ぐ負担増の中で、高齢者への負担軽減策の実施を	<p>1. 介護保険料・利用料を支払い能力に応じたものに改め、低所得者対策を拡充すること</p> <p>2. 要介護認定者の障害者控除制度の内容の周知・徹底を求める</p>	市 長	
3. 「消えた年金問題」などに対し、特別な体制をとり年金受給権を保障すること	<p>1. 年金問題が混乱に陥っているもとので、解決のために国と協力して市民の利便性をはかるべきである。保険年金課をはじめ各支所に「年金何でも相談窓口」を設置して、市民の身近なところでの相談体制を実施すること</p> <p>2. 国民年金の保険料減免制度などを周知すること</p>	市 長	

質問者	8 川上幸博		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 財政の健全化はたもたれるのか	<p>1. 市長は、先の見通しは明るいと言われるが、市民は色々と心配されているので、明るい材料となり得る根拠と今後の財政見通しを明らかにした答弁をお願いしたい。</p> <p>2. 5年後、10年後の財政運営について後生の人に借金ほどの位になるのか。現在市民1人当たりの借金は。箱物（出雲阿國座、出雲弥生の森博物館）などの年間維持費を明らかにしてほしい。</p>	市長	
2. 市の農林業施策について	<p>1. 農林業施策において、施策体系と内容について説明を伺う。</p> <p>2. 昨年より農業委員会において荒廃地調査が行われたが、実態把握後どのように減少されるのか伺う。</p> <p>3. 以上施策などを伺ったが、振興策について数値目標など設定していくべきと思うが考えを伺う</p> <p>4. 佐田地区に予定されている農業公園について 現在の状況 利活用方法 指定管理など行うのか伺う</p>	市長	

質問者	1 大 国 陽 介		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 日本が行った侵略戦争を正当化する動きについて	日本青年会議所が作成した「誇り」というDVDアニメが、県内の教育現場で使用されたことがわかった。このアニメは過去の戦争を正当化する内容であり、このような教育はあってはならないことだと考えるが、教育長の所見を伺う。	教育長	
2. 保険料の値下げなどで安心できる国民健康保険を	<ol style="list-style-type: none"> 1. 保険料の滞納世帯数と加入世帯に対するその割合は 2. 「納付促進」名目で発行されている短期証・資格証の交付件数と滞納世帯に占めるそれぞれの割合は 3. 資格証の発行理由及び発行の判断基準はなにか 4. 医療をうける権利を奪う資格証の発行は中止すべきと考えるが、いかがか 5. 国保会計の基金残高と国が示す標準額はいくらか 6. 高すぎて払えない国保料は引き下げを 	市長	
3. 子どもの安全と成長のために、放課後児童クラブの充実を	<ol style="list-style-type: none"> 1. 希望者数と実際の受け入れ数は 2. 障害児の受け入れ状況は 3. 指導員の労働環境（賃金、手当、福利厚生）はどのようになっているか 4. 受け入れ対象が小学3年までとなっている。対象の拡大を求めるが、いかがか 5. 指導員の待遇向上策を求めるが、いかがか 	市長	

	か 6. 行政が責任を持てる体制を整えるべきであり、そのためにも運営基準、設置基準を策定してはどうか		
--	---	--	--

質 問 者	32 珍 部 全 吾
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 条例に定める12月の各種税の引き落とし日について	1. 固定資産税年三回、介護保険料年五回、国保料年八回はそれぞれ定められた月の月末口座自動引き落としになっている。 12月以外はそれぞれ月末、月末が土日の場合月始めの月曜となっているが、12月だけは27日に引き落とされる。 このことに対する市の基本的考え方 他の月と同じにする考えはないか	市 長	
2. 地域経済の再生について	1. 市内の老舗といわれる企業の倒産が相次いでいる。 市長のこれに対する所感 2. 国、県、市の公共事業の減が話題になっているが、市の今後の見通しは 7. 今後市内企業の救済策は 8. 大型店舗もよいが、国等の施設の誘致策はないのか。(グリーンステップの活用も含め)	市 長	

質問者	12 高野成俊		
質問事項	質問内容	答弁を 求める者	記 事
1. 松くい虫防除事業について	<p>3月の施政代表質問において、松くい虫防除の空中散布について伺った、その答弁から。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 空中散布の実施地域や周辺地域から体調をこわしたと連絡をされた方への市の対応は、どの様になされているのか。 2. 本年も5月28日から松くい虫防除空中散布事業が行なわれた。散布当日は薬品飛散の試験紙をおいて飛散の確認をすると伺っていましたが、結果どうであったのか。 3. 市が実施する空中散布地域にはチラシ等を配り、周知を図って交通規制も行いながら実施体制を図るということであったが、民間では出雲大社と大社カントリーが空中散布を行なわれました。その際の地域住民への周知、注意喚起を含めた行政の指導はどの様になされていたのか。 	市長	
2. 大津町来原の墓地問題について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 大津町来原内の墓地建設において、住民からの建設反対の請願をはじめ、苦情や懸念、不信感を募らしておられる。 市が墓地経営許可の申請を受けられてからの市の対応と経緯について伺う。 2. 市は墓地経営の許可権者として地域住民の不安解消や懸念される声に応えることは大変重要なことです。今後の対応について伺います。 3. 墓地の経営、設置者は地方自治体及び宗 	市長	

	<p>教法人に限られているが、墓地や火葬場、納骨堂などは公益性もある反面、設置地域にとっては景観など心配され、容易に受け入れがたい施設である為、地域住民とのトラブルが無いよう、墓地などの経営に関する条例が必要であると考え、市の考えを伺う。</p>		
--	---	--	--

質 問 者	15 直 良 昌 幸
-------	------------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 市長の市政運営の基本姿勢について伺う。	<p>1. 県知事出馬の断念と全国市長会会長選挙立候補について。</p> <p>2. 市議会（共産党所属議員を除く）の申し入れ（2/20）について。</p>	市 長	
2. 榎イズミの「夢タウン出雲」の出店について伺う。	<p>1. 出店に関する開発許可に対して不服審査請求が出されたがこれについて現況を伺う。</p> <p>2. 新規大型店の出店と市街地及び周辺の既存店の共存は本当に可能なのか。</p> <p>① 改正「中心市街地活性化法」の認定は可能なのか。</p> <p>② 認定された場合何が期待されるのか具体的に示されたい。</p> <p>3. 開発地区内及び周辺の住民の人権と企業経営者への環境悪化が予測されているが対応策は万全か。</p>	市 長	

質 問 者	16 西 尾 敬
-------	----------

質 問 事 項	質 問 内 容	答 弁 を 求 め る 者	記 事
1. 出雲市立総合医療センターの整備について	<p>総合医療センターの整備については、合併協議会が平成16年8月の中間報告の中で、新市に引き継ぐ旨明記。これを基に旧平田市では住民投票前の説明会でも、現行の通り新市に引き継ぐと説明している。一方17年12月に提案された、「21世紀出雲のグランドデザイン」には、センターの充実が盛られ議会も了承している。またグランドデザインの基本計画では19年度には着工する計画となっている。</p> <p>改革推進委員会報告に基づいた整備計画は、18年12月に中間報告、19年3月に最終報告が示されているが、現時点議会の理解が得られていない状況であり、先般設置された特別委員会でも今後検討し結論を出すことになっている。しかしながら平田地域の住民は当然現在の医療センターがこのまま充実して存続されるものと信じている。合併を推進した私としても、医療センターが仮に前述以外の方向に進むとすればその責任は重大であると考えている。</p> <p>そこで次の点について伺います。</p> <p>1. 医療センターの整備について、今後具体的にどのような手順で進めるお考えなの</p>	市長	

	<p>か。</p> <p>2. 整備計画が大幅に遅延した場合、医師をはじめとする職員等の離脱が懸念されているが、その対応策については。</p> <p>3. 最終報告で、運営形態を直営から地方独立行政法人に変更するとされている。一方この際民営化すべきとの意見もある。私はこれには同意できないが、市長は民営という運営形態についてどのような見解をお持ちなのか参考のために伺う。なお、行政法人では繰入金に代わる運営費交付金が交付されることになっているが、その基準及び限度等の決まりはどのようなものか。</p> <p>4. 最終報告について議会の理解を得るために、市長は今後どのような努力をするお考えなのか。最後に、医療センターの整備について、グランドデザインに挙げられている基本姿勢「総合医療センターの充実」を実現することに変わりがないかどうか伺ってこの質問を終わります。</p>		
<p>2. 教育環境の整備について</p>	<p>教育環境といえばその範囲は広いわけですが、今回の質問は私が予ねてから主張しております小中学校の統合とそれに伴う校区の問題、および幼・小一貫校の整備、給食センターの改築について伺います。</p> <p>その前に、旭丘中学校の改築については格段のご配慮を頂き感謝に耐えないところであります。この上は一日も早く完成することを願っております。</p> <p>さて、平田地域の小・中学校の統合につい</p>	<p>教育長</p>	

	<p>ては中学校は旭丘中学校の改築に併せて実施し、小学校についてはその後検討するとの答弁でありました。その後、平田幼稚園の改築の要望があり、議会としては2園の建設がふさわしいとして採択していただきました。これらに関連し次の件について伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 小規模小学校の統合に併せた幼稚園との一貫教育を目指す校舎の整備を早急に検討して見たらと考えるが。(平田幼稚園の整備と関連) 2. 旭丘中学校の改築による、校区の問題が今から囁かれているが検討がなされているのかどうか。(平田中学校区の灘分・平田地区及び光中学校区) 3. 平田小学校の大規模改修についての検討はなされているか(平田幼稚園との関連) 4. 老朽化がひどく早急な整備が必要である平田・大社の給食センター改築の検討状況は。 <p>県内他市においても学校統合が実施されている。当市においても、教育・財政の両面から合併を期に早急に実現すべきと考えるが見解を伺う。</p>		
--	---	--	--